

宿泊懇親会&第5回ゴルフコンペ報告

関東支部では昨年に引き続き&10月6日(日)に伊豆長岡温泉「伊古奈荘」で宿泊懇親会(参加15名)を、翌7日(月)に伊豆にらやまCCでゴルフコンペ(参加15名)を実施しました。東京から伊豆長岡までは東京～(JR 120.7km)三島～(伊豆箱根鉄道駿豆線 11.4km)伊豆長岡の経路ですが、東京12時発の特急「踊り子115号」を利用すれば、乗り換えなしで伊豆長岡に13時55分には到着します。伊豆長岡駅から伊豆長岡温泉にある伊古奈荘までは狩野川を渡って徒歩で15分程です。駅を挟んで反対側には平成27年7月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の一部である韮山反射炉が在ります。

◇懇親会報告



受付を済ますと明日のゴルフコンペに備えゴルフ番組を見て研究するのもよし、“平生の心に持ちたい風呂上がり”などを見ながら大浴場でゆったりするのもよし、歓談するのもよしと18時の懇親会まで気ままに過ごしました。懇親会は元気浚刺の2期生3名をはじめとし、参加15名を迎え催されました。幹事(N11竹橋さん)の司会に従い自己紹介・近況報告を含め百花繚乱・喧々囂々・和気藹々と大輪の華を咲かせ、懇親を深める楽しい宴会となりました。予定時間はアツという間に過ぎました。翌日のゴルフコースの説明と朝食は6時30分～を確認し宴会場を後にし、有志はカラオケに向かいました。写真は懇親会のスナップです。(E13田中 貴雄 記)

◇第5回ゴルフコンペ報告

『人々が美しく心を寄せあう中で花開く』という意味が込められた元号が令和に改まり、令和最初の海神会関東支部懇親会及び第五回ゴルフコンペが、竹橋由進様(N11)のご尽力により懇親会(10月6日)が伊豆長岡温泉「伊古奈荘」にて、第5回ゴルフコンペ(10月7日)が伊豆にらやまカントリークラブにて開催されました。私は未だに現役で仕事をさせて頂いているため都合がつかず、総勢15名の懇親会で盛り上がっている最中に春先に購入してDIYに改造した軽ワンボックスで深夜に伊東市の道の駅へ到着。そのまま車中泊後、朝5時から入浴できる道の駅の温泉にじっくりと浸かってからゴルフ場へ直接出向きました。



懇親会には、ゴルフには参加しない事務局長の田中貴雄(E13)さんがわざわざ遠方より参加とのこと。さぞや学生時代や社会人、現況などの話題に茶々が入る程に盛り上がった懇親会の様子については前述の懇親会報告を参照下さい。

さて参加者総勢 15 名での第 5 回ゴルフコンペですが、開催コースの伊豆にらやまカントリークラブは富士山と眼下に駿河湾を一望できる雄大な景観の 27 ホールで、関東プロゴルフ選手権や日経カップ等のプロトーナメントも開催されたという本格的で戦略的なコースで手入れも行き届いている素晴らしいコースでした。スタート時は曇天で風もあり、少し肌寒いような状況でしたがプレーの途中からは時折青空も覗き、山頂部に雲が掛かっている富士山へ向ってのショットと駿河湾を眼下に望むショットを満喫。もはや脅威と言えるほど活力溢れた 80 代の参加者が半数を占めていたにも拘わらず、誰一人リタイヤすることなく全員無事ホールアウトしました。

新ペリア方式による優勝者は、OB やペナルティで大叩きしたホールの殆どが隠しホールで、ハンディキャップ 25.2 という幸運に恵まれた私が gross 96 での優勝となりました。準優勝者は gross 88 で一緒にラウンドされた世話役の竹橋由進(N11)さんですが、竹橋さんは昨年末の大病から復帰後今回で 36 回目のラウンドということで、その曲がらないドライバーやショートゲームの巧みさにはまったく歯が立ちませんでした。3 位は、榎原宗明(N15)さん、5 位が井手祐之(E14)さん、7 位が丸山幹雄(N2)さん、BB が福知武(N7)さんという順位でした。クラブバスの時間が迫り、打ち上げ会もそこそこに解散の運びとなりました。次回第 6 回コンペは、来年 3 月 19 日(木)に千葉県佐倉市の佐倉カントリークラブで 6 組を予定とのことです。若手にも奮って参加して頂きたいものです。



優勝の高岡さん

参加者 16 名(敬称略) ■ は懇親会のみ参加、□ はゴルフコンペのみ参加
 海道 俊雄(N2) 笠原 邦三(N2) 丸山 幹雄(N2) 廣田 孝雄(N5)
 福知 武(N7) 森本 靖之(N7) 竹橋 由進(N11) 花田 兵六(N11)
 田中 貴雄(E13) 井手 祐之(E14) 吉田 伏見男(E14) 榎原 宗明(N15)
 佐田 昌弘(E20)

河原 好功(N7)
 富久尾 義孝(N12)
 高岡 章雄(E18)

(E18 高岡 章雄 記)